

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月20日

計画の名称	都城市における『循環のみち下水道』の持続と進化（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	都城市												
計画の目標	・下水道が有する汚水の収集・処理といった機能を平常時はもとより、大規模災害時においても強くしなやかに発揮し、持続的に提供することを目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	779	A	779	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30末	R04末	R06末
1	重要な下水道管渠における地震対策実施率を46.6%（H30）から78.5%（R06）に増加させる。 重要な下水道管渠における地震対策実施率 [耐震性能が確保されている管渠延長]／[重要な幹線に該当する管渠延長]	47%	62%	79%
2	重要な下水処理施設における地震対策実施率60%（H30）から65%（R06）に増加させる。 重要な下水処理施設における地震対策実施率 [耐震性能が確保されている施設数]／[重要な下水処理施設数]	60%	60%	65%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

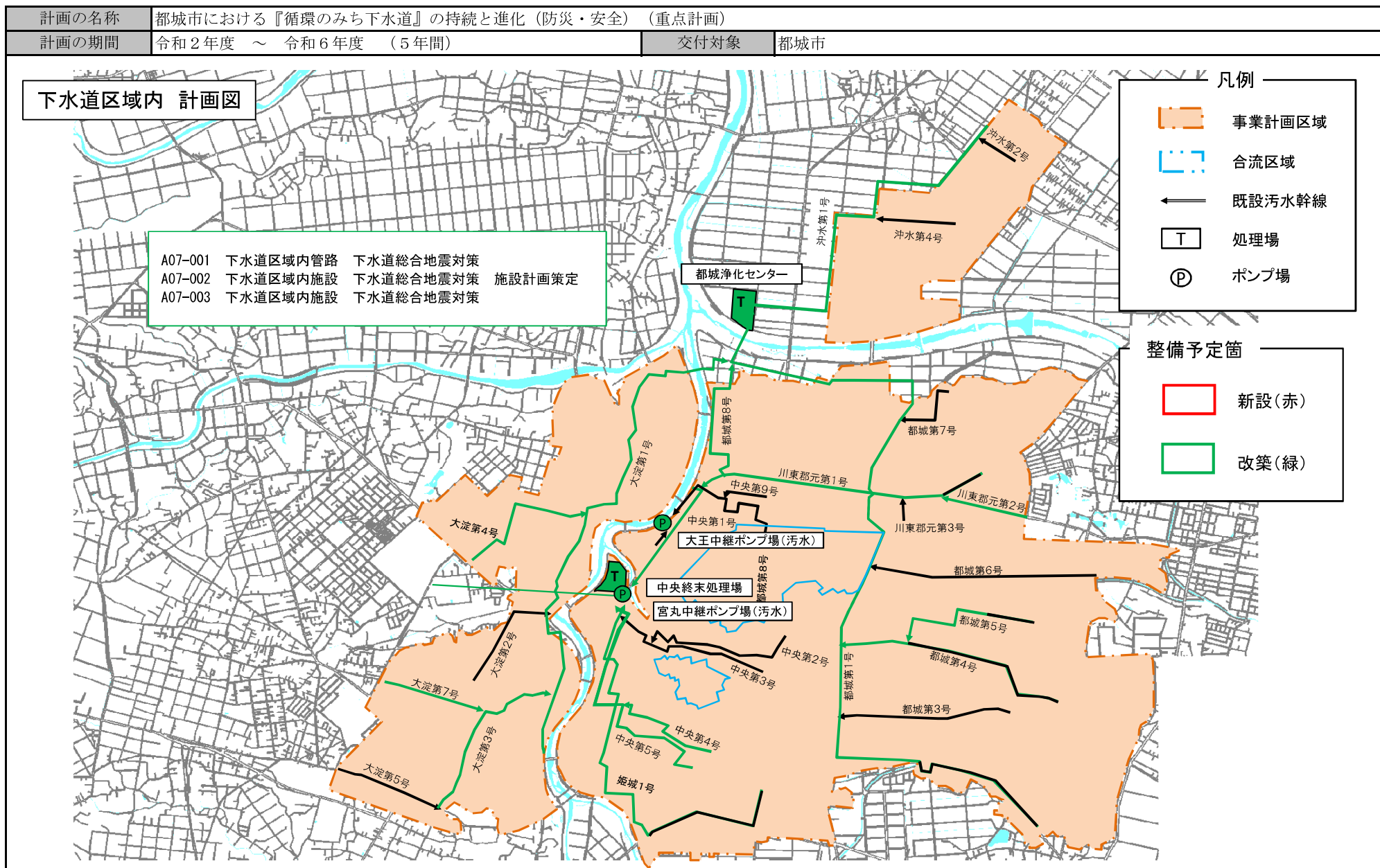
A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R02	R03	R04	R05	R06					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	都城市	直接	都城市	管渠(汚水)	改築	下水道区域内管路 下水道総合地震対策	重要な管路	都城市	■	■	■	■	■	580		策定中		
		地震																			
	A07-002	下水道	一般	都城市	直接	都城市	終末処理場	改築	下水道区域内施設 下水道総合地震対策 施設計画策定	重要な施設	都城市	■					17		策定中		
		地震																			
	A07-003	下水道	一般	都城市	直接	都城市	終末処理場	改築	下水道区域内施設 下水道総合地震対策	重要な施設	都城市		■	■	■	■	182		策定中		
		地震																			
											小計							779			
											合計							779			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %					
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式 3) (参考図面) 社会資本整備総合交付金 (防災・安全) (重点計画)



事前評価チェックシート

計画の名称： 都城市における『循環のみち下水道』の持続と進化（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画と適合している	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指数、数値目標の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 指標、通知目標と事業内容の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 指標、数値目標が分かりやすいものとなっている	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている	○
III. 計画の実現可能性 防災、減災対策及び老朽化対策などの熟度が高い	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が整えられている	○